

重点改革項目Ⅲ 持続可能な財政運営の確立

大項目	持続可能な財政運営				No.	57
中項目	中長期的な収支均衡、事務事業の選択と集中による計画的な歳出の見直し				担当課	財務課● 政策調整課
具体的な改革項目	合併建設計画後の建設事業を見据え、今後のあり方や公債費などの将来負担を注視しつつ、重点的な配分により、効率的な整備を推進					
現状と課題 (これまでの取組)	建設事業の実施においては、後年度における管理運営費や公債費などの義務的な財政負担を増大させることから、規模や設備の内容については適正な仕様となるよう努めてきたが、約束された合併建設計画事業の着実な実行などにより、義務的経費が増加している。					
改革実施概要	改革の目的、考えられる効果	・建設事業における重点的な配分を行うことにより、公債費などの義務的な財政負担を抑制し、持続可能な財政運営が可能となる。				
	取組の内容	・合併建設計画期間終了後も、都市基盤整備の骨格をなす大規模な建設事業が予定されていることから、効率的な施設整備の推進にあたり、公債費を含む義務的経費などの将来負担や、市税などの自主財源の動向などについて、中長期的に収支バランスを見極め、真に市民生活に密着したものを中心に優先度を考慮した事業選択を行う。				
	取組工程 (具体的な内容)	現状	平成25年度		平成26年度	
		計画	実績	計画	実績	
	・合併建設計画事業をはじめとする建設事業の予算編成にあたり、規模や仕様について適正化を図る ・中期財政見通しによる財政状況の的確な把握	・全市的な視点にもとづき、収支バランスを考慮した建設事業の選択	・全市的な視点にもとづき、収支バランスを考慮した建設事業の選択	・全市的な視点にもとづき、収支バランスを考慮した建設事業の選択	・新たな総合計画にもとづき、収支バランスを考慮した建設事業の選択	・全市的な視点にもとづき、収支バランスを考慮した建設事業の選択
指標						
進捗管理	(各年度10月、年度終了後に実施)		平成25年度		平成26年度	
	取組の状況	上半期 (4～9月)	・中期財政見通しによる財政状況の把握と合併建設計画事業の精査、点検を実施	予定通り進捗	・庁内で長期的な建設計画の調査を実施し、状況を把握	予定通り進捗
		下半期 (10～3月)	・合併建設計画事業等の当初予算編成の実施と中期財政見通しによる財政状況の把握	予定通り進捗	・財政予測計画による財政状況の把握と建設事業の当初予算編成の実施	予定通り進捗
年度評価	(年度終了後に実施)		平成25年度		平成26年度	
	取組工程、指標に対する評価		・合併建設計画事業等の精査、点検及び予算編成を通じて全市的な視点にもとづき、収支バランスを考慮した建設事業の選択を行うことができた。	B	・新たな総合計画にもとづき、収支バランスを考慮した建設事業の選択を行った。	B
	課題、今後の方針、改善事項など		・中・長期的な財政構造の変化への対応		・中・長期的な財政構造の変化への対応	
計画期間の評価	(平成26年度上半期終了後に実施、下半期終了後に最終確定)		総合評価			平成27年度以降
	取組工程、指標に対する評価		・合併建設計画事業等の精査、点検及び予算編成を通じて全市的な視点にもとづき、収支バランスを考慮し、真に市民生活に密着したものを中心に優先度を考慮した事業選択を行うことができた。	B		・新たな総合計画にもとづき、収支バランスを考慮した建設事業の選択を行っていく。
	課題、今後の方針、改善事項など		・中・長期的な財政構造の変化への対応			